

17型液晶タブレットディスプレイ**GH-PTB17-E**

Ver. 1.0

この度はGreen House製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管してください。

警告マークについて	1
ご使用上の警告及び注意	2
付属品のチェック	6
各部名称	6
本体の設置	7
コンピュータと接続する	8
ペンの取扱方法	9
ドライバのインストール	11
ペンの設定	13
OSD ボタンの説明	15
OSD メニューの操作手順	15
OSD ショートカット機能	16
OSD メニュー項目	16
ビデオモード	17
付属ソフトウェア	18
製品仕様	19
トラブルシューティング	20

警告マークについて

この取扱説明書は、次のような表記をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、**注意**に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

- ◆本書の内容の一部又は全部を無断転載することは固くお断り致します。
- ◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標又は登録商標です。
- ◆本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一誤りや記載漏れなどお気付きの点がありましたら、販売店までご連絡ください。
- ◆乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。

警告

○万が一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社サポートにご相談ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

○キャビネット(液晶ディスプレイカバー)は外さない、分解・改造しない

内部には電圧の非常に高い部分があり、キャビネットを外したり改造したりすると火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、販売店又は弊社サポートにご相談ください。

○液晶ディスプレイの中に異物を入れない

液晶ディスプレイの通風孔などから内部に、燃えやすい物や金属類などの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電又は故障の原因となります、特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

万が一、異物が入ったときは、すぐに電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店又は弊社サポートに修理をご相談ください。

○水のある場所では使わない

風呂場や洗濯機の近くなど、濡れたりする場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

○不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。平らで十分に強度のある、安定した場所においてください。特にお子様や動物のいるご家庭では十分にご注意ください。

万が一、液晶ディスプレイを落としたり、キャビネットを破損した場合は使用を止め、すぐに販売店又は弊社サポートに点検をご依頼ください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。

○定期的に電源コンセントを清掃する

定期的に電源コンセントやその周りを掃除してください。電源コンセントやその周りにほこりが溜まると、火災や感電の原因となる場合があります。

注意

○正しい電圧で使用する

専用電源ケーブルを使用しAC100Vの電源電圧でお使いください。異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。

○電源ケーブルを傷つけない

電源ケーブルが、重い物や液晶ディスプレイの下敷きにならないようにしてください。また無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。ケーブルが破損して、火災や感電の原因となります。

ケーブルが傷ついたりしたらすぐに販売店または弊社サポートに交換をご依頼ください。

○雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

○置き場所を選ぶ

下記のような場所に置かないでください。火災や感電の原因又は故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器の近く、油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接あたる場所
- × 衝撃や振動の多い場所
- × 熱器具の近く

○保管に注意する

衝撃や振動の多い場所や、直射日光の下、結露・低温・高温・多湿の場所へ長期間放置・保管はしないでください。

注意

○ 下記のような使い方はしない

- × あお向けや横倒し、逆さまにする
- × 押し入れや本箱などの風通しの悪い狭いところに押し込む
- × じゅうたんや布団の上に置く
- × テーブルクロスなどをかける

○ 通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、液晶ディスプレイの周囲から10cm以内は何も置かないでください。

○ 移動させるときは、外部の接続ケーブルをはずす

液晶ディスプレイを移動させるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、映像信号ケーブルなどの接続ケーブル類を外したことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。

○ 旅行などで長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。火災の原因となることがあります。

○ プラグ・コネクタを持って抜く

電源ケーブルや映像信号ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず、必ずプラグ・コネクタの部分を持って抜いてください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

○ 濡れた手で電源プラグ・映像信号ケーブルコネクタに触らない

ぬれた手で電源プラグ・映像信号ケーブルコネクタなどを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

○ コンピュータの上に液晶ディスプレイを置く時

必ずコンピュータの取扱説明書などで強度を確認してください。コンピュータ又は液晶ディスプレイが破損する原因となります。また、タワー型などのコンピュータを立てて置いている場合は、その上に置かないでください。不安定で危険です。

クラスB情報技術装置

この装置は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラム

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラム対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



国外での使用禁止

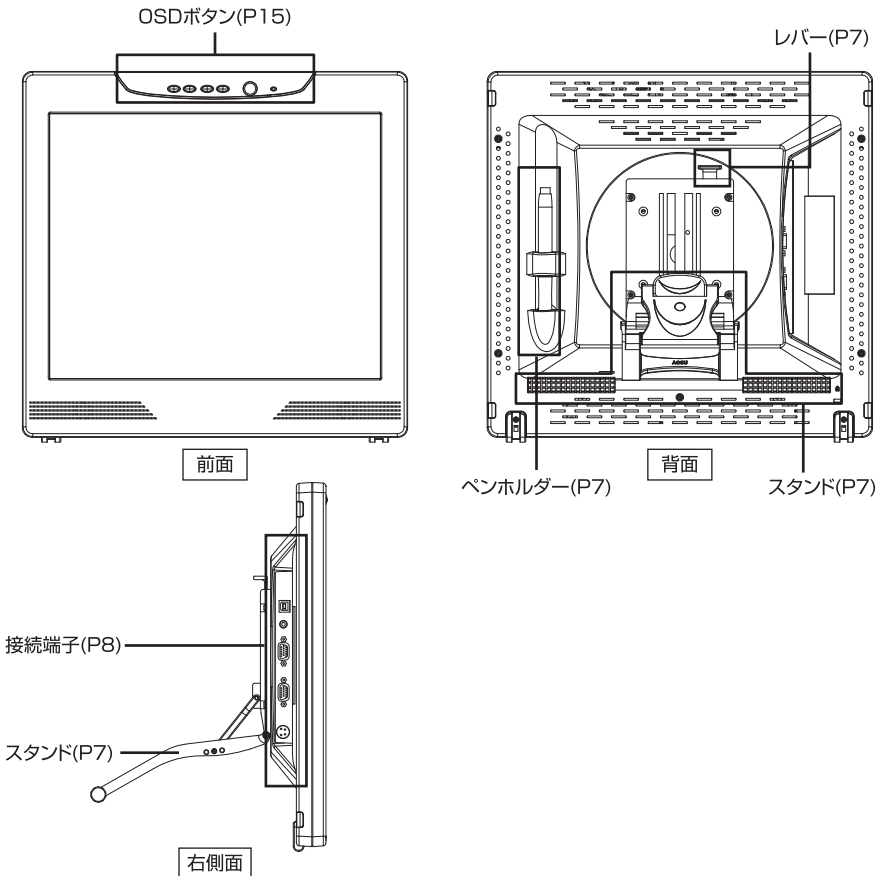
- ・ 本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
- ・ 本製品は日本国外では使用できません。
- ・ 日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
- ・ 日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行っておりません。
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

付属品のチェック

パッケージの中に下記のものが入っているかどうかご確認ください。

液晶タブレット本体	・・・1台	電子ペン	・・・2本
電源アダプタ	・・・1個	電源ケーブル	・・・1本
アナログ映像信号ケーブル	・・・1本	USBケーブル	・・・1本
オーディオケーブル	・・・1本	単4形乾電池	・・・1個
ペン先(予備)	・・・2本	交換用ピンセット	・・・1個
CD-ROM	・・・4枚	取扱説明書(本書)	・・・1冊
保証書(1年間)	・・・1枚		

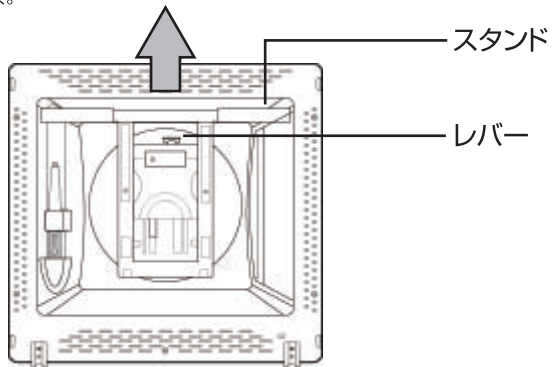
各部名称



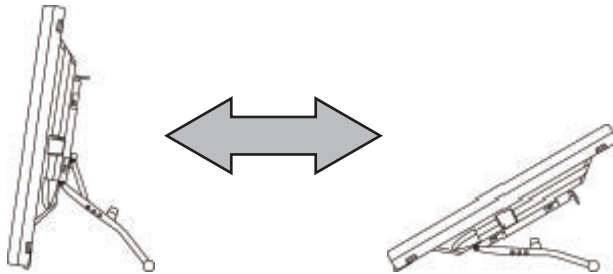
本体の設置

本製品の設置時は、平面で安定性がある場所に設置してください。温度差が激しい場所や湿気やほこりが多い場所、直射日光が当たる場所も避けて設置してください。

(1) 本体の背面のレバーを上へ引く。



(2) 上へ引いたままスタンドをスライドして調整してください。調整後、レバーを戻してください。スタンドがロックされます。

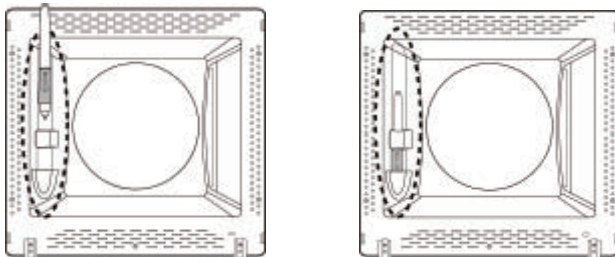


(3) スタンドが固定されているか確認してください。

※ スタンドの調整時には本体を支えて行ってください。本体を支えないで行くと、怪我や破損の原因になります。

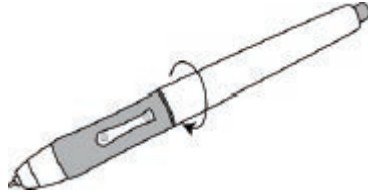
ペンホルダーの使い方

本体の背面にはペンホルダーが装備されています。ペンを使用していない時はホルダーに収めてください。

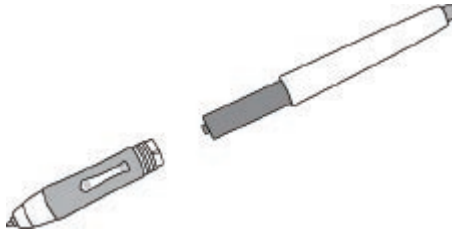


電池を入れる

1. ペンのグリップを逆時計回りに回します。ペンが二つに分かれます。

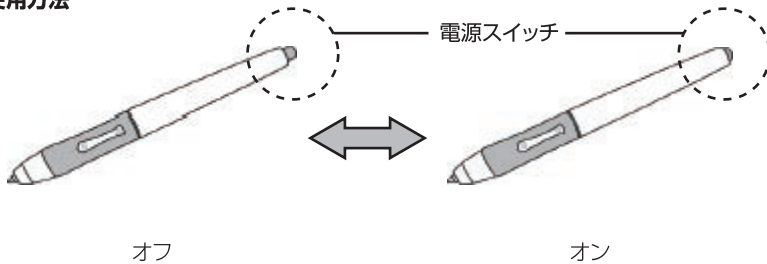


2. 単4形乾電池の「+」側をペン先の方へ向けて入れます。入れたあとグリップを時計回りに回して戻します。



※ ペンのグリップを戻すときに強く締めすぎると破損の原因になりますのでご注意ください。

ペンの使用方法



ペンの電源スイッチを押してオンにしてください。液晶タブレットを使用しないときは電源スイッチを再度押してオフにしてください。

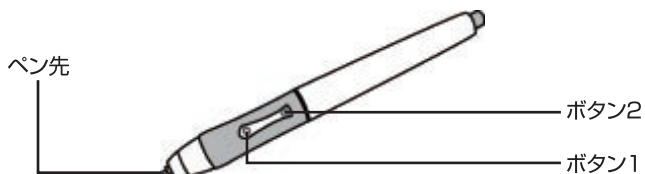
ペンはマウスと同じ使い方ができます。ペンを液晶タブレットの画面上で操作をするとマウスのカーソルが動作し、ペン先を画面上で素早く押すと以下の動作を行えます。

- ・ 1回押す： マウスのクリックと同じ動作をします。
- ・ 2回押す： マウスのダブルクリックと同じ動作をします。
- ・ 押したままペンを操作： マウスのドラッグと同じ動作をします。

ペンの有効な入力角度範囲は、ペンが画面上の垂直の位置から30度です。ペンが30度以上の角度で傾けられた場合、正確な位置情報が得られない場合があります。

ペンの設定

ペンには合計3つのボタン、ペン先のボタンとペンの横に設けられている2つのボタンがあります。ボタンのデフォルト設定は下記の表をご参照ください。

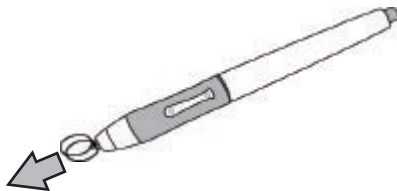


ボタン	ペンの操作	マウスとしての動作
ペン先	ペン先を画面上に押す	マウスの左クリック
ボタン1	ペン先を画面から少し離して押す (約5mm以下)	マウスの左ダブルクリック
ボタン2	上記と同じ	マウスの右クリック

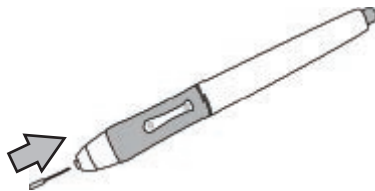
ペン先の交換方法

ペン先が磨り減って、短くなった場合はペン先を交換してください。

- 1.本製品に付属しているピンセットを使用してペン先を掴んで抜いてください。



- 2.新しいペン先を挿入します。



Windows XP / 2000

1. 付属ディスクの「Tablet Monitor」CDを挿入してください。
2. ディスクが挿入されているドライブをダブルクリックしてください。
3. 下記の画面が表示されます。「Tablet Monitor Driver」を選択して画面の指示に従ってドライバをインストールしてください。



図1-1.「Tablet Monitor」画面

4. ドライバをインストールしたあと、PCに接続しているマウスを外してください。マウスを外さず本製品を使用すると、ペンと液晶タブレットの間に正常に通信できない可能性があります。
- ※ Windows Vistaの場合はUSBケーブルを接続したあと、自動的にVista標準のドライバがインストールされます。Vista標準のドライバでご使用ください。

Mac OS X

1. 付属ディスクの「TABLET LCD Monitor Driver」CDを挿入してください。
2. ディスクが挿入されているドライブをダブルクリックしてください。
3. ディスク内の「Pen Pad Driver」を選択してください。下記の画面が表示されます。

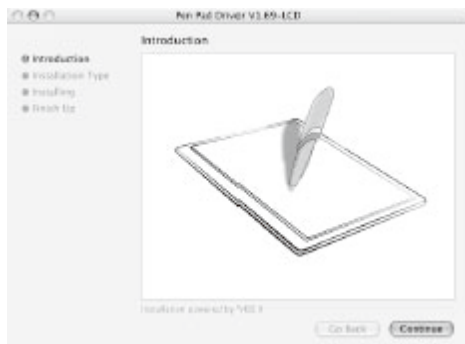


図 1-2.「Pen Pad Driver Introduction」画面

4. 「Continue」を選択して次の画面に進んでください。
5. 「Installation Type」画面が表示したあと、「Easy Install」を選択して、「Install」ボタンをクリックして画面の指示に従ってドライバをインストールしてください。

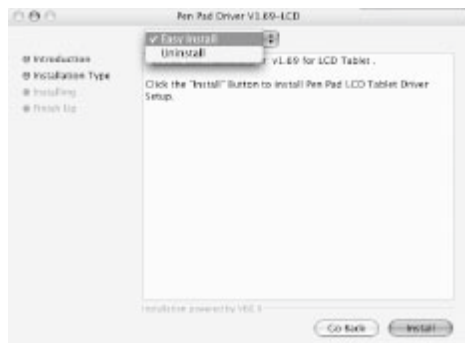


図 1-3.「Pen Pad Driver Installation」画面

6. ドライバをインストールしたあと、PCIに接続しているマウスを外してください。マウスを外さず本製品を使用すると、ペンと液晶タブレットの間に正常に通信できない可能性があります。

Windows XP / 2000

ドライバを正常にインストールしたあと、「コントロールパネル」又は画面右下に下記のアイコンが表示されます。

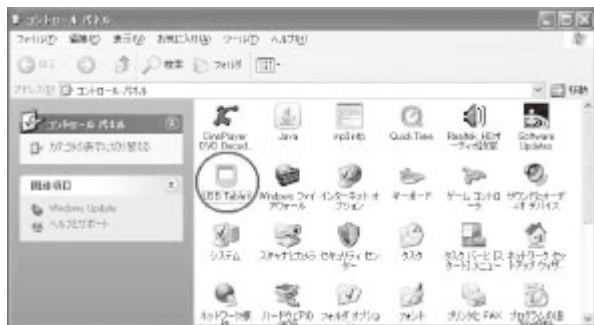


図2-1.「コントロールパネル」画面



図2-2.「タスクバー」画面

上記のアイコンを選択すると、ペンの設定画面「Pen Pad」が表示されます。設定画面が表示したあと、「ボタン」タブを選択してください。

「Pen Pad」では以下の設定ができます。

- ・ サイドボタンの設定
- ・ 筆圧の設定
- ・ ペンのオフセットの設定

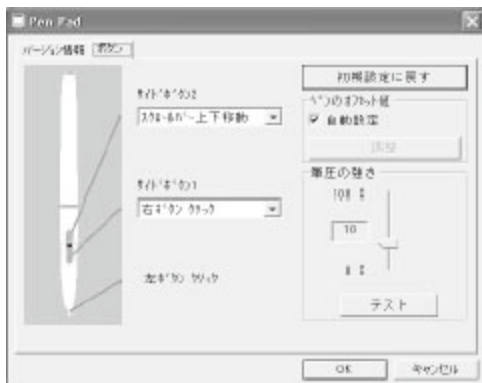


図2-3.「ペンの設定」画面

Mac OS X

ドライバを正常にインストールしたあと、「アプリケーション」フォルダの中に「Pen Pad LCD」のアイコンが表示されます。



図2-4.「アプリケーション」画面

上記のアイコンを選択すると、ペンの設定画面「Pen Pad」が表示されます。設定画面が表示したあと、「ボタン」タブを選択してください。

「Pen Pad」では以下の設定ができます。

- ・ サイドボタンの設定
- ・ 筆圧の設定
- ・ ペンのオフセットの設定

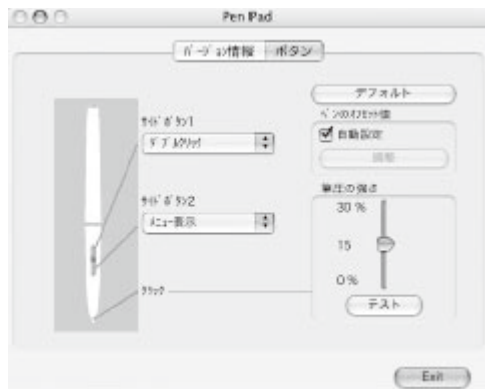
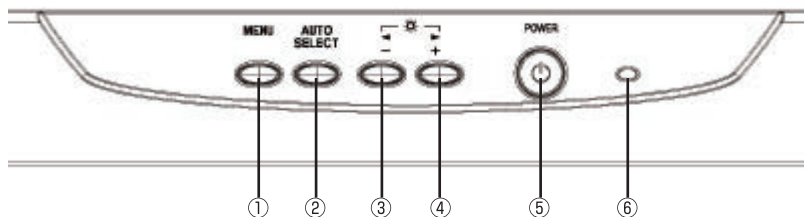


図2-5.「ペンの設定」画面

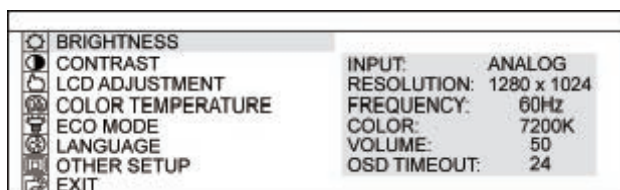
OSDボタンの説明

本体上面のOSDボタン



番号	操作ボタン／表示	概要
①	MENU	OSDメニューを表示します。
②	AUTO SELECT	OSDメニュー非表示時はPhase、Clock、V Position、H Positionの自動調整を行います。OSDメニュー表示時は項目の決定を行います。
③	—	OSDメニュー非表示時は画面の明るさの調整を行います。OSDメニュー表示時は項目または値の変更及び調整を行います。
④	+	OSDメニュー非表示時はミュートのオン／オフを行います。OSDメニュー表示時は項目または値の変更及び調整を行います。
⑤	POWER	本体の電源をオン／オフする。
⑥	LEDランプ	PCの電源ON時に映像信号が入力されると緑色に点灯します。映像信号が入力されない場合やPCの電源OFF時には赤色に点灯します。電源OFF時には消灯します。

OSDメニューの操作手順



OSDのメニュー

- 「MENU」ボタンを押してOSDメニューのメインメニューを表示します。
- 「+」ボタン又は「-」ボタンを押して項目を選択します。「AUTO/SELECT」ボタンを押して項目を決定してください。サブメニューが表示されます。
- 「+」ボタン又は「-」ボタンを押して値を調整又は項目を選択します。「AUTO/SELECT」ボタンを押して項目を決定してください。
- 調整が終わり、OSDメニューを閉じる場合はメインメニューの「EXIT」を選択するか、又はボタンを押さずに一定時間(調整可)が経過すると自動的に閉じ、設定が保存されます。

OSDショートカット機能

本製品はOSDメニューを呼び出さずに調節・設定できる項目があります。
それぞれOSDメニューが表示されていない状態で下記の操作を行うことで実行されます。

AUTO/SELECT	Auto Adjustが実行されます。
-	BRIGHTNESSの設定ができます。
+	音声ミュートのオン／オフの切り替えができます。

※詳しくは、下記「OSDメニュー項目」を参照してください。

OSDメニュー項目

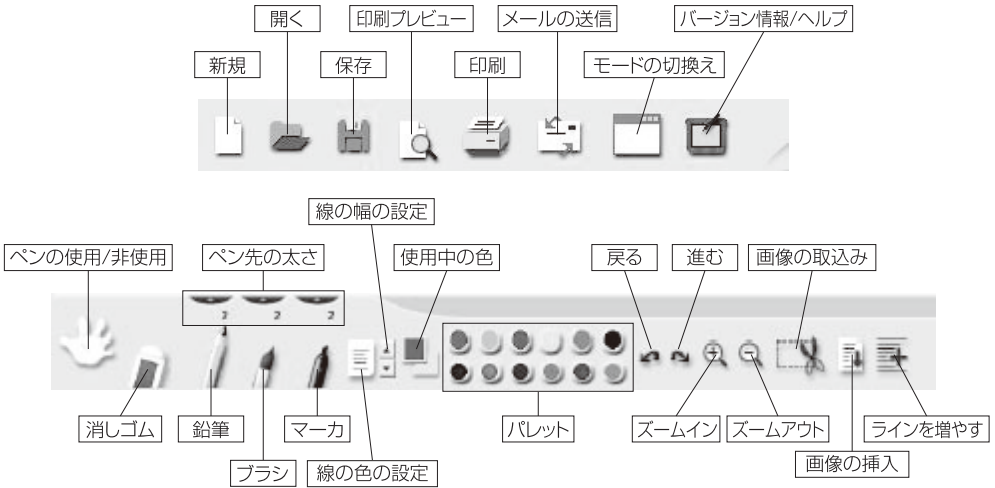
項目 (メインメニュー)	項目 (サブメニュー)	内容
 BRIGHTNESS		画面の明るさを調整します。
 CONTRAST		画面のコントラストを調整します。
 LCD ADJUSTMENT	CLOCK	クロックの調整をします。
	PHASE	フェーズの調整をします。
	H.POSITION	水平方向画面位置の調整をします。
	V.POSITION	垂直方向画面位置の調整をします。
 COLOR TEMPERATURE	SRGB	インターネット上などで原画像に基づいた色合いに調整します。
	9300K	色温度を9300Kに設定します。
	7200K	色温度を7200Kに設定します。
	6500K	色温度を6500Kに設定します。
	5000K	色温度を5000Kに設定します。
	USER	RED GREEN BLUE
 ECO MODE	ON	省電力モードがオンになります。
	OFF	省電力モードがオフになります。
 LANGUAGE	日本語	言語を日本語に設定します。
	ENGLISH	言語を英語に設定します。
	FRANCAIS	言語をフランス語に設定します。
	DEUTSCH	言語をドイツ語に設定します。
	ITARIANO	言語をイタリア語に設定します。
	中文	言語を中国語に設定します。
 OTHER SETUP	SMOOTH	画像の輪郭を調整します。
	OSD H.POSITION	OSDメニューの水平方向表示位置を調整します。
	OSD V.POSITION	OSDメニューの垂直方向表示位置を調整します。
	OSD TRANSPARENCY	OSDメニューの透明度を設定します。
	OSD TIMEOUT	OSDメニューの表示時間を設定します。
	VOLUME	本製品の音量を調整します。
	MODE MESSAGE	画面の解像度のメッセージを設定します。
	RESET	工場出荷時の設定に戻します。
 EXIT		OSDメニューを終了します。

本製品は水平周波数が31～80kHz、垂直周波数が56～75Hzの入力信号に対応しています。また、入力信号に合わせて最適な画質で表示できるようにAuto Adjust機能を搭載しています。Auto Adjust機能が動作して、水平位置と垂直位置、フェーズ、クロックが自動調整され、画像を表示します。Auto Adjustの動作中は、画面表示までに時間がかかることがあり、動作が終了するまで電源を抜かないでください。

- ※ SXGA(1280 X 1024)で表示する場合、リフレッシュレートを60Hzに設定してください。60Hz以外のリフレッシュレートでを使用した場合は、ペンが正しく動作しないことがあります。
- ※ 液晶ディスプレイの解像度及び周波数が上記の設定範囲外の場合、正常に表示されない場合があります。
- ※ 本製品は推奨解像度以外の解像度では擬似的に画像を拡大して表示するため、文字などの線がぼやけて表示されますが、本製品の仕様のため故障ではございません。
- ※ 本製品が対応する解像度1280 x 1024はWindowsの場合、Windows2000,WindowsXP, WindowsVistaのみ対応です。Macintoshでご使用する場合、MacOS X 10.4以降になっております。
- ※ 本製品はADC(Apple Display Connector)を使用した場合の動作は保証いたしかねます。
- ※ 本製品はデジタル⇄アナログなどの変換コネクタでの動作は保証いたしかねます。
- ※ 本製品はディスプレイ切り替え機での動作は保証いたしかねます。

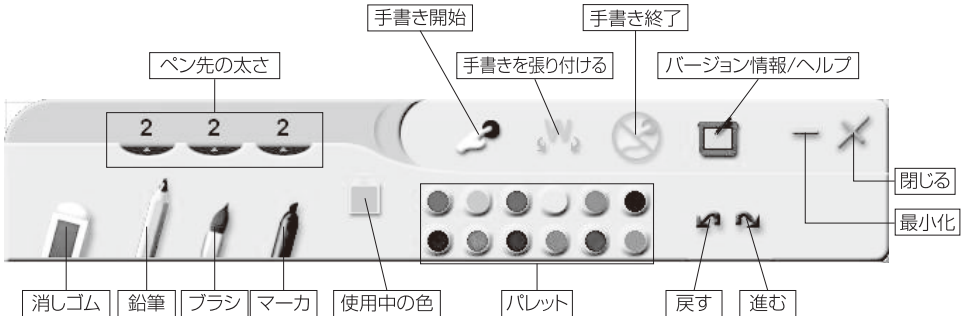
Free Notes

手書きでメモや画像を書ける支援アプリケーションです。



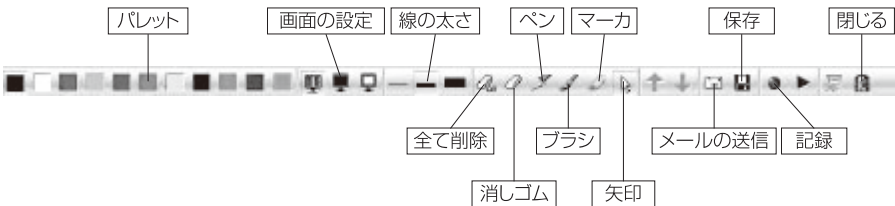
Office Ink

手書きで文章や画像をマイクロソフトのWordやExcelに書き込める支援アプリケーションです。



Power Presenter RE

手書きで文章や画像をマイクロソフトのPower Pointに書き込める支援アプリケーションです。



※Windows VistaとMicrosoft Office 2007をご使用のお客様はOffice 2007に搭載されている手書き支援機能をお使いください。

製品仕様

	製品型番	GH-PTB17-E
タッチパネル	読取可能範囲	337.92 × 270.336mm
	読取精度	± 0.5mm(中央)
	読取可能高さ	20mm(最大)
	データ転送速度	125 ポイント/秒
	筆圧レベル	512レベル
	インタフェース	USB 1.1
液晶	パネルタイプ	17" TFT
	最大表示範囲	337.9mm x 270.3mm(W x H)
	最大表示解像度	1280 x 1024(SXGA)
	画素ピッチ	0.264mm x 0.264mm
	最大表示色	1620万色
	標準視野角度	上下80°/80° 左右80°/80°
	コントラスト比	800:1
	輝度	300 cd/m ²
	応答速度	5ms
	水平周波数	アナログ信号入力時31kHz~80kHz
	垂直周波数	アナログ信号入力時56Hz~75Hz
	搭載端子	アナログRGB(D-Sub15)出力、アナログRGB(D-Sub15)入力、音声入力(3.5mmステレオミニ)、USB端子
	パワーマネジメント	VESA DPMS
	画面コントロール	OSD
	スピーカー	ステレオスピーカー-2基(1W+1W)
	消費電力	最大40W(省電力モード時 4W以下)
	電源	AC100V
	重量	約6.0kg(本体)
	外形寸法(W x H x D)	395mm x 375mm x 55mm(スタンド部含まず)
	動作時温度	10℃~35℃
動作時湿度	30%~80%(結露なきこと)	
保管時温度	0℃~60℃	
保管時湿度	10%~80%(結露なきこと)	

※液晶のパネルは非常に精密度の高い技術で作られています。画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。製品製造上の欠陥ではありませんのであらかじめご了承ください。

※製品仕様につきましては品質向上の為、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

スピーカーから音が出ない

- (1) 本製品とコンピュータがオーディオケーブルで正しく接続されているかをご確認ください。
- (2) 本製品のボリュームとコンピュータ本体側のボリューム設定をご確認ください。

画面に何も表示されない

- (1) 本製品の電源が入っていることをご確認ください。(LEDランプの色をご確認ください)あわせてコンピュータの電源が入っていることをご確認ください。
 - ① LEDランプが消灯している場合は電源ボタンを押してください。
 - ② ①を行っても表示されない場合は電源ケーブルの接続をご確認ください。
 - ③ ②を行っても表示されない場合は電源ケーブルがコンセントに差さっているかをご確認ください。
- (2) LEDランプが赤色の場合
 - ① コンピュータが省電力モードになっていないかをご確認ください。
 - ② 本製品とコンピュータのケーブルの接続をご確認ください。
 - ③ 上記①、②を確認の上表示されない場合は対応外の信号を入力している可能性があります。以下の方法で、対応している解像度、リフレッシュレートに変更してください。

[Windows2000,XPの場合]
WindowsをVGA modeで起動し、対応している解像度、リフレッシュレートを選択し直してください。

[WindowsVistaの場合]
低解像度ビデオ(640 x 480)で起動し、『画面の設定』から『詳細設定』を選択し、さらに『アダプタ』タブ内の『モード一覧』の中から対応している解像度、リフレッシュレートを選択し直してください。

[MacOS 10.4以降の場合]
今までご使用していたディスプレイに接続し直して本製品の対応範囲内の画面設定に変更し、再度接続を行ってください。
- (3) LEDランプが緑色の場合
販売店もしくは弊社テクニカルサポートにご相談ください。

アナログ信号入力時画面がにじんだり、ぼやけたりする

- (1) OSD Menu画面が表示されていない状態で「Auto Adjust」ボタンを押してください。
「Please Wait Auto Adjust Processing」と表示され、自動調整を行います。
- (2) (1)で症状が改善しない場合は、リフレッシュレートを変更することで症状が改善される可能性があります。
症状が改善されない場合は元に戻してください。
※リフレッシュレートは環境によって変更できない場合があります。
- (3) (1)、(2)で症状が改善しない場合は手動で調節を行います。

トラブルが解決しないときは

下記テクニカルサポートまでご連絡ください。

修理を依頼する場合は保証書が必要になります。

- (1) 保証書に販売店による捺印とご購入年月日が記していない場合は保証対象外となりますので、ご購入後必ずご確認ください。また、販売店による捺印が無い場合はご購入時のレシート・領収書、通信販売の場合は製品の納品書なども購入日付の証明となりますので一緒に保管してください。
- (2) 保証書の再発行は致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

株式会社グリーンハウス テクニカルサポート	
TEL	03-5421-0580
	受付時間10:00~12:00 13:00~17:00 (土、日、祝日を除く弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・テクニカルサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認は当社ホームページにてお願い致します。
- ・サポートを受ける際にはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録お願い致します。
- ・ご使用上のご質問、お問い合わせは当社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願い致します。
(<http://www.green-house.co.jp/support/index.html>)



株式会社グリーンハウス

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル4階

TEL 03-5421-0580(テクニカルサポート) FAX 03-5421-2266

ホームページ :<http://www.green-house.co.jp/>

Ver 1.0